

平成26年度 茨城県中学校総合体育大会軟式野球大会

日立市立駒王中学校 対 下妻市立千代川中学校

駒王中、熱戦を制し関東大会出場を決める！

牛久市総合運動公園野球場 準決勝

第1 試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
日立市立駒王中学校	2	0	0	0	1	0	0						3
下妻市立千代川中学校	0	0	1	0	0	0	0						1

【審判】 球審 霜山 一塁 宮本 二塁 上村 三塁 藤田
 【投手・捕手】 日立市立駒王中学校 投手 一捕手 滝 六反
 下妻市立千代川中学校 投手 一捕手 須藤 飯島
 【長打】 二塁打
 三塁打
 本塁打

＜試合経過＞

1回の表駒王中の攻撃は、千代川中須藤の立ち上がりを攻め1死3塁のチャンスをつくり、3番滝が鮮やかに初球スクイズを決め1点を先制する。勢いに乗る駒王中は続く4番六反のセンター前ヒットと、千代川中の守備の乱れにつけ込み1死1・3塁からボークで1点を追加しリードを2点に広げる。このまま試合の流れをつかみたい駒王中だったが2回の裏には2死満塁のピンチをまねく。ここは先発滝の気迫が勝り、三振に切って取ったが、ついに3回の裏千代川打線につかまった。3回の裏千代川中は先頭の2番磯貝が四球で歩き、3番池田がチャンスを広げて1死2塁とする。ここで4番塚越が期待に応えるレフト前ヒットを放ち1点差とした。グラント整備後の5回の表2死後、1番根本がエラーで出塁し、すかさず2塁盗塁を成功させて2死2塁。ここで2番の二瓶がセンター前に運び、駒王中待望の追加点を挙げ3対1と千代川中をつき放した。3回以降、毎回のようにチャンスをつくってきた千代川中だったがチャンスに後1本が出ず、先発滝を打ち崩すことができなかった。滝の粘りの投球と堅い守備で、強力打線の千代川中を1点に抑えた駒王中が、3対1で勝利し決勝に駒を進めた。

日立市立駒王中学校										
打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	6	根本 憲武	4	4	0	0	0	0	0	2
2	9	二瓶 佳英	3	1	1	0	0	1	1	0
3	1	滝 健志	2	2	0	0	0	0	0	0
4	2	六反 大晴	3	3	1	0	0	0	0	0
5	3	酒井 玲	3	3	0	0	1	0	0	0
6	8	瀧口 穂高	3	3	0	0	0	0	0	0
7	7	菅原 大夢	2	2	0	0	1	0	0	0
8	5	牛渡 隼人	3	3	0	0	0	0	0	0
9	4	沼田 敦矢	3	2	0	0	1	1	0	0
7	H・7	木村 悠人	1	1	0	0	0	0	0	0
計			27	24	2	0	3	2	1	2

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
滝 健志	7	21	30	116	2	3	7	1

下妻市立千代川中学校										
打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	5	小堀 眞之介	4	3	0	0	1	1	0	1
2	4	磯貝 樹	4	3	0	0	0	1	0	0
3	6	池田 瑞基	3	3	0	0	0	0	0	0
4	3	塚越 達己	3	3	1	0	0	0	0	0
5	1	須藤 太晴	3	3	0	0	1	0	0	0
6	2	飯島 大輝	3	2	0	0	0	1	0	0
7	8	武井 駿	3	2	1	0	0	1	0	0
8	9	青木 智耶	3	2	0	0	1	1	0	0
9	7	増田 竜也	3	0	0	0	0	2	1	0
R		荒川 隼	0	0	0	0	0	0	0	0
計			29	21	2	0	3	7	1	1

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
須藤 太晴	7	21	28	101	2	3	2	3



チームコメント

中 監督

中 主将

中 監督